

2008年度研究所活動報告

岩 岡 賢 一 (研究所職員)

今年度の研究所の主な活動は以下のとおりである。

1. 学術調査活動

- ①北海道立文書館等の資料調査 [2008年9月20日]
- ②夕張石炭博物館等の資料調査 [2008年12月1日～3日]

2. 研究教育活動

- ①伊藤貴雄 (研究所講師) 「牧口常三郎と創価教育—軍国主義との闘争について」
創価女子短期大学教養講座 [2008年4月28日]
- ②伊藤貴雄 (研究所講師) 「ヘッセへの誘い—文学、平和、そして教育」
第12回関西創価学園夏季講座 [2008年8月9日、10日]
- ③神立孝一 (研究所所長) 「戸田城聖先生のメッセージ」
第36回創価大学夏季大学講座 [2008年8月29日]
- ④伊藤貴雄 (研究所講師) 「牧口常三郎とジョン・デューイ—地理学への注目をめぐって」
池田大作思想国際学術シンポジウム (中国・北京師範大学) [2008年10月25日]
- ⑤神立孝一、勘坂純市、伊藤貴雄、井上比呂子 「創価教育学講義」を担当 (後期の授業)
- ⑥井上比呂子 (研究所講師) 『『21世紀への対話』に学ぶ—「母親行という職業」「産児制限と家族数」東京創価学園3年生対象講座 [2009年2月17日]

3. 研究会

- ①ジョン・M・ヘフロン (アメリカ創価大学学生部長)
「Soka Education as a Philosophy of Life: The SUA Experience」 [2008年7月11日]
- ②勘坂純市 (経済学部教授) 「池田・ペッチェイ対談をめぐって」 [2008年9月15日]
- ③森幸雄 (文学部教授) 「夕張事件はどのように伝えられたか—地元紙記事を参考にして—」
[2008年9月15日]
- ④杉山由紀男 (文学部准教授) 「池田先生の人間観—ジェンダーの問題を中心に—」
[2008年9月15日]

4. 紀要刊行

『創価教育』第2号〔2009年3月16日〕

5. 施設見学

①2008年7月4日（金）、東海大学学園史資料センターを訪問。

②2008年9月1日（月）、山梨県立博物館を見学。

③2008年9月21日（日）、北海道大学総合博物館等を見学。

6. 創価大学50年史編纂委員会および同委員会の発足

7. 所蔵資料の仮目録作成（継続）

8. 人事

①2008年4月1日附、勘坂純市教授が副所長に任命となった。

②2008年11月27日～2009年1月2日、ジェイソン・グーラー氏（アメリカ デポール大学教育学部准教授）に客員研究員を委嘱した。